

たきざわ  
**瀧澤ゼミ**

# 日本の医療史



現代日本の医学は、世界でも最先端の進歩を遂げていますが、ここまでの発展をみるまでには、中国医学、オランダ医学、イギリス医学、ドイツ医学、そしてアメリカの医学など世界のさまざまな医療文化と医学の影響を受けてきました。このゼミでは、そんな日本の医学と医療の変遷をさまざまな角度からみていくことにします。

瀧澤 利行

茨城大学教育学部教授（衛生学、公衆衛生学担当）

茨城大学評議員 教育学部副学部長

茨城県高齢者プラン21策定委員会委員長

**毎月第1または第2土曜日 10:00～**

大きく分けて、江戸時代までの医学の流れと明治維新以降の医学の流れをみながら、前近代の日本人の身体や医学のとらえ方、オランダ医学の影響、明治維新以降のドイツ医学の影響、感染症と細菌学、結核と日本人、戦争と日本医学、アメリカの医学と戦後日本の医学、麻薬・覚せい剤と日本社会、脳死と臓器移植などを取り上げていきます。